8. 償却資産由告書の書き方 ◆個人番号又は法人番号 ※右詰で記入 (1) 申告書の書き方 ・個人の場合は 12桁の個人番号を記入してください。 ・法人の場合は、13桁の法人番号を記入してください。 里のボールペンを使用してください。 ▲重業踊日 ▲事業閚始年日 由告書の提出日(郵送の場合 申告年度を記入してください。 ・事業の種目を具体的に記入してください。 ・事業開始年月を記入してください。 は発送日)を記入してください。 ・法人の場合は、資本金または出資金等の金額も記入してください。 令和 6 年度 ◆この申告に応答する者の係及び氏名 令和 6 年 1 月 10 日 ▲所有者の住所 償却資産申告書(償却資産課税台帳) ・この由告について 直接応答される人 ・住所(または納税通知書発送先)及び 受付印 の係名、氏名及び電話番号を記入して 阿賀野市長 殿 雷話番号を記入し ふりがたを付けてく 8 9 0 1 2 ください。 8 短縮耐用年数の承認 有(無 にいがたけん あがのし おかやまちょう 10ばん15ごう ださい。 (ふりがた) 個人番号又 は法人番号 ・方書(ビル名等)がある場合は 具体 1 住 所 新潟県阿賀野市岡山町10番15号 9 増加償却の届出 有角 的に記入してください。 (又は納税通知書 事業種目 建設業 10 北課税該当資産 有(無 ◆8~14については 該当するところに (電話 0250-62-2510 送付先) 〇印を付けてください。 11 課税標準の特例 (有·無 (ふりがた) あがのこうぎょうかぶしきがいしゃ (資本全等の類) 20百万円) 2 氏 名 事業開始年月 昭和63年10月 ✔ 12 特別償却又は圧縮記 有(無 阿賀野工業株式会社 この申告に応答する 経理課 阿智野花子 ◆所有者の氏名 (法人にあっては 代表取締役 佐藤一郎 13 税務会計上の償却す 定率法 ◆税理十等の氏名 用 (電話 0250-62-2510) 氏名、ふりがなを記入してください。 の名称及び代 ・関与している税理士等の氏名 (屋号 表者の氏名) 7 税理士等の氏名 新潟太郎(電話 0250-62-2222) 14 青 色 申 告 **(**1) 無 ・法人の場合は、その名称及び代表者 及び電話番号を記入してください。 氏名を記入してください。 資産の種類 1 前年前に取得したもの (4) 前年中に減少したもの (p) 前年中に取得したもの (^) 計 ((d)-(n)+(n)) (= K 市(区)町村内に (2) 構築物 12.575.410 12 575 410 ◆所在地 5 おける事業所等 機械及び 資産の所在地を記入してください。 資産の所在地 (3) → 67.905.000 **7** 1.013.600 **1.562.000** 68.453.400 ◆前年前に取得したもの(イ) また、所在地が2か所以上ある場合は 前年1月1日現在の償却資産の取得 それぞれの所在地名を記入し、その主 価額の合計額を種類別に記入してくだ たる番号に〇印を付けてください。 航空機 16 借用資産 貸主の名称等 さい。 * 前年度申告書の計の欄の額と同じに (有・無) 阿賀野リース(株) 運搬具 ◆借用資産 なります。 工具、器具及び備品 ・借用資産の有無について、該当する 65.300 65.300 白己所有 借家 17 事業所用家屋の所有区分 方に〇印を付けてください。なお、借用 合 計 80.545.710 81.094.110 1.013.600 1.562.000 資産がある場合は、貸主の名称等を ◆前年中に減少したもの(ロ) 資産の種類 評 価 額 (ホ) 決 定 価 格 (へ) 課税標準額 18 備考(添付書類等) 記入してください。 ・前年1月2日から今年1月1日までの間 に減少した資産の取得価額の合計を種 構築物 種類別明細書(増加資産用) 1枚 類別に記入してください。 ◆所有区分 機械及び 生置 記入する必要はありません。 該当するところに〇印を付けてくださ 種類別明細書(減少資産用) 1枚 ただし、独自の電算システムにより全資産申告を行う場合は、記入が 必要です。 ◆前年中に取得したもの(ハ) 3 船 この場合、(ホ)~(ト)を記入して下さい。 ◆備者(添付書類等) ・前年1月2日から今年1月1日までの ・添付した書類の名称及び枚数を記入 間に取得した資産の取得価額の合計を してください。 種類別に記入してください。 課税標準の特例あり 法第349条の3第1項 4 航空機 ・前年中に所有者の住所、氏名または 車両及び 名称等に異動があった場合は、異動年 運搬具 月日及び旧住所、旧氏名または旧名称 工具、器具 及び備品 等を記入してください。 特例がある場合、備考欄にも注 7 合 計 昨年申告した内容に変更がなければ ・1月1日現在の償却資産の取得価額の合計を 意書きを記入してください。 「増減なし」と記入してください。 種類別に記入してください。 該当資産がない場合は、「該当資産な

次の算式により求めます。

(1) - (1) + (1) = (1)

し」と記入してください。